

2009(平成 21)年 9 月 2 日
広島大学
龍谷大学

広島大学と龍谷大学との包括協定・覚書の締結について

広島大学（学長：浅原利正）と龍谷大学（学長：若原道昭）は 9 月 2 日、教育・研究活動の交流と連携の推進を目的とした、大学間交流に関する「包括協定」、および包括協定に基づく学生交流に関する「覚書」を締結します。

1 協定書・覚書の名称

- (1) 広島大学と龍谷大学との大学間交流に関する包括協定書
- (2) 広島大学大学院理学研究科と龍谷大学大学院理工学研究科の単位互換に関する覚書
- (3) 広島大学大学院理学研究科と龍谷大学大学院理工学研究科の研究指導の委託に関する覚書

※(1)は大学間による協定書、(2)および(3)は研究科間による覚書になります。

2 経 緯

広島大学は、大学院理学研究科数理分子生命理学専攻において、平成 19 年度より文部科学省大学院教育改革支援プログラム（※1）「数理生命科学融合教育コンソーシアムの形成」を明治大学（大学院理工学研究科基礎理工学専攻）と共同で推進しています。将来の数理生命科学を託す人材育成のために、数理生命科学のコンソーシアム形成の実現に取り組んでいます。そして、平成 20 年度には、数理科学と生命科学等の具体的融合を目指す国際的な教育研究拠点の創成と人材育成を目的とする、文部科学省グローバル C O E プログラム（※2）「現象数理学の形成と発展」の活動へと発展し、これらの連携をさらに推進・発展させることで世界最高水準の教育・研究活動拠点の構築を目指して、明治大学との大学間交流に関する包括協定を 2009 年 1 月に締結いたしました。

龍谷大学は、広島大学および明治大学とともに、応用数理学の分野の教育と研究について日本を代表するグループを有し、相互の大学の教員による講義や講演を通じた知見の交換および大学院生や若手教員を中心とした合宿研究会などの活発な交流を通じて共同で人材育成や研究の推進を行っています。特に、龍谷大学の数理情報学専攻の研究グループは非線形偏微分方程式の空間的構造解やパターンダイナミクスの数学的研究で、世界的に著名な研究を行っており、グローバル C O E プログラム「現象数理学の形成と発展」の活動を支援してきました。2009 年 3 月には、広島大学と同じく、龍谷大学は明治大学との大学間交流に関する包括協定を締結し、数理科学分野の「関西圏」における拠点として「首都圏」の拠点である明治大学先端数理科学インスティテュートとの連携を強化し、現象数理学の更なる発展を目指しています。

広島大学と龍谷大学の協定により 3 大学間でのトライアングルが形成されれば、「現象数理学の形成と発展」をさらに強力に推進することができると共に、地域や国立・私立という壁を超えた教員間の闊達な研究交流、学生間の共同研究プロジェクト等の交流を展開することができます。

3 目 的

広島大学と龍谷大学との大学間交流に関する包括協定は、昨年度、広島大学と明治大学および龍谷大学と明治大学が同様の協定を締結しており、3大学の協力体制のもとで教育・研究活動における包括的な交流と連携を促進し、新たな研究領域の確立と学際的教育を展開させ、教育・研究の一層の進展に資することを目的とするものです。

4 今後の連携協力の推進

本包括協定締結に基づき、広島大学大学院理学研究科と龍谷大学大学院理工学研究科は、両大学大学院の学生の交流に関する覚書を締結することにより、大学院学生が相手大学大学院の授業科目を履修し単位修得する単位互換や、相手大学大学院において研究指導を受けることを認める研究指導委託を実施し、大学院学生の交流と能力の向上を図ります。

また、本包括協定を締結することにより、2大学間で閉じたものではなく、志を同じくする大学および研究グループに開かれた数理生命科学や現象数理学のコンソーシアム形成がされ、日本の数理生命科学と現象数理学の更なる発展が期待できます。この数理生命科学の研究・教育のコンソーシアムは、国内だけにとどまるのではなく、広島大学の北京センターを中心として中国をはじめ東アジアの数理生命科学の拠点大学とも連携しようとしています。

今後、広島大学―明治大学―龍谷大学の3大学間を核として積極的な大学間連携を推進し、各大学の持つ教育研究資源を有効活用することにより、各地域における知の拠点として教育研究水準の更なる高度化、個性・特色の明確化を図り、世界水準の教育・研究活動拠点の構築を目指します。

5 両大学のこれまでの学生交流に関する取り組み

平成21年8月までの交流実績は以下のとおりです。

年 度	取り組み内容
平成 19 年度	広島大学と明治大学の大学院生が企画して、平成 19 年 9 月 10 日～13 日にウエルサンピア沼津で開催された合宿形式の NLPM セミナーに龍谷大学の大学院生も参加し研究交流を行った。
平成 20 年度	広島大学と明治大学の大学院生が企画して、平成 20 年 9 月 9 日～12 日に紀州加太で開催された合宿形式の NLPM セミナーに龍谷大学の大学院生も参加し研究交流を行った。
平成 21 年度	広島大学大学院数理分子生命理学専攻の大学院生(M1)を対象とした「数理分子生命理学セミナー」で、龍谷大学の森田善久教授が招待講演を行った。

6 両大学の概要

大学名	広島大学	龍谷大学
設 置	国立大学	私立大学
創立年	1949年（昭和24年）	1639年（寛永16年）
建学の精神	自由で平和な一つの大学	浄土真宗の精神「平等」「自立」「内省」「感謝」「平和」

学部・研究科	1 1 学部、1 2 研究科、1 専攻科 1 1 附属学校、1 病院	7 学部、9 研究科、1 附属学校
	総合科学部・総合科学研究科 文学部・文学研究科 教育学部・教育学研究科 法学部・社会科学研究科 経済学部 理学部・理学研究科 医学部 歯学部 薬学部 工学部・工学研究科 生物生産学部・生物圏科学研究科 先端物質科学研究科 保健学研究科 医歯薬学総合研究科 国際協力研究科 法務研究科（専門職） 特別支援教育特別専攻科	文学部・文学研究科 経済学部・経済学研究科 経営学部・経営学研究科 法学部・法学研究科 理工学部・理工学研究科 社会学部・社会学研究科 国際文化学部・国際文化研究科 法務研究科（専門職） 実践真宗学研究科
学 生 数	学部学生 1 0, 9 7 8 名 大学院学生 4, 3 3 0 名 (2009 年 5 月現在)	学部学生 1 7, 7 3 7 名 大学院学生 8 6 4 名 (2009 年 5 月現在)

(※1) 文部科学省「大学院教育改革支援プログラム」

(平成 21 年度から事業名称を「組織的な大学院教育改革推進プログラム」に変更)

社会の様々な分野で幅広く活躍する高度な人材を育成する大学院を対象として、優れた組織的・体系的な教育取組に対して重点的な支援を行うことにより、大学院教育の実質化を推進することを目的とするものです。(平成 19 年度より開始、補助期間は 3 年間)

【参考】平成 19 年度理工農系 申請件数：169 件、採択件数：53 件、採択率：31.4%

(※2) 文部科学省「グローバル COE プログラム」

大学院の教育研究機能を一層充実・強化し、世界最高水準の研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るため、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を重点的に支援し、国際競争力のある大学づくりを推進することを目的とする事業です。(平成 19 年度より開始、数学分野は平成 20 年度のみ公募、補助期間は 5 年間)

【参考】平成 20 年度 申請件数：315 件、採択件数：68 件、採択率：21.6%

【本件に関するお問い合わせ先】

広島大学 学術室 学術企画グループ

TEL 082-424-5860

龍谷大学 理工学部教務課

TEL 077-543-7731